

サンショウクイ

学名	Pericrocotus divaricatus (Raffles, 1822)	
目名	スズメ目	
目名学名	PASSERIFORMES	
科名	サンショウクイ科	
科名学名	Campephagidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：亜種サンショウクイ：Ⅱ (VU) 亜種



【選定理由】

近年の里山の開発、伐採、樹種変換が行われたことにより、落葉広葉樹林が減少し、生活環境が悪化し、個体数も大きく減少している。

県内分布	亜種サンショウクイ(P. d. divaricatus)は全域の里山に生息する夏鳥。亜種リュウキュウサンショウクイ(P. d. tegimae)は県南の里山で留鳥。
分布域	亜種サンショウクイは本州、四国、九州に生息する夏鳥、亜種リュウキュウサンショウクイは九州中部以南で留鳥。
世界的分布	中国東北部、ウスリー、シベリアで繁殖、中国南部、東南アジアで越冬。
生息環境	平地から低山の落葉樹林、常緑広葉樹林およびその林縁部のいわゆる里山城を主な生息地とする。昆虫類を空中でフライキャッチする。
現状	亜種サンショウクイは生息地が減少し、個体数も激減している。かつては、里山に普通に見られる鳥であったが、近年は、めったに見られない鳥になった。亜種リュウキュウサンショウクイは、数は少なくない。
備考	希少鳥獣